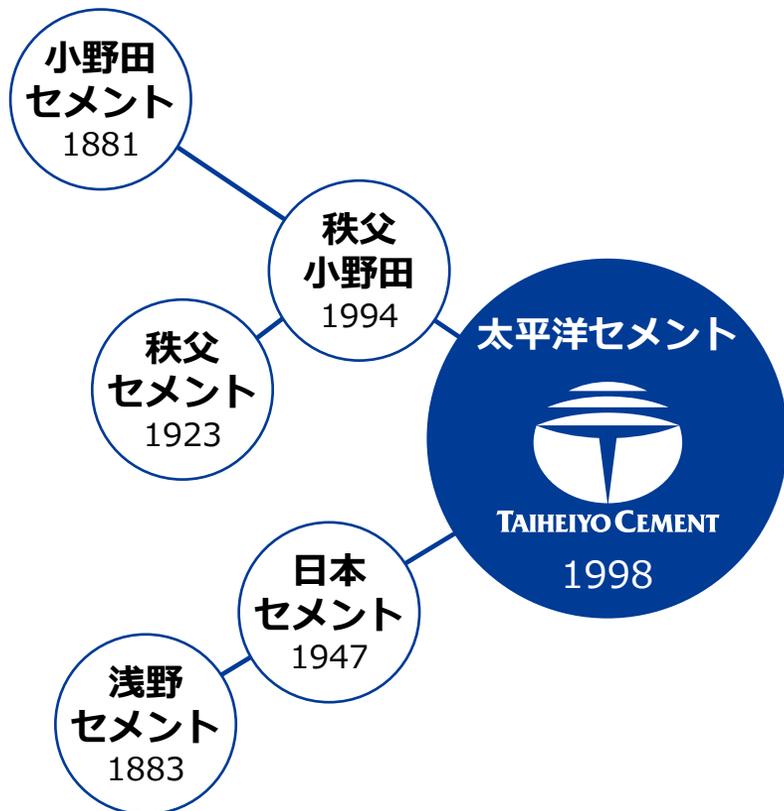




2024年度決算説明資料

2025年5月13日

太平洋セメント株式会社



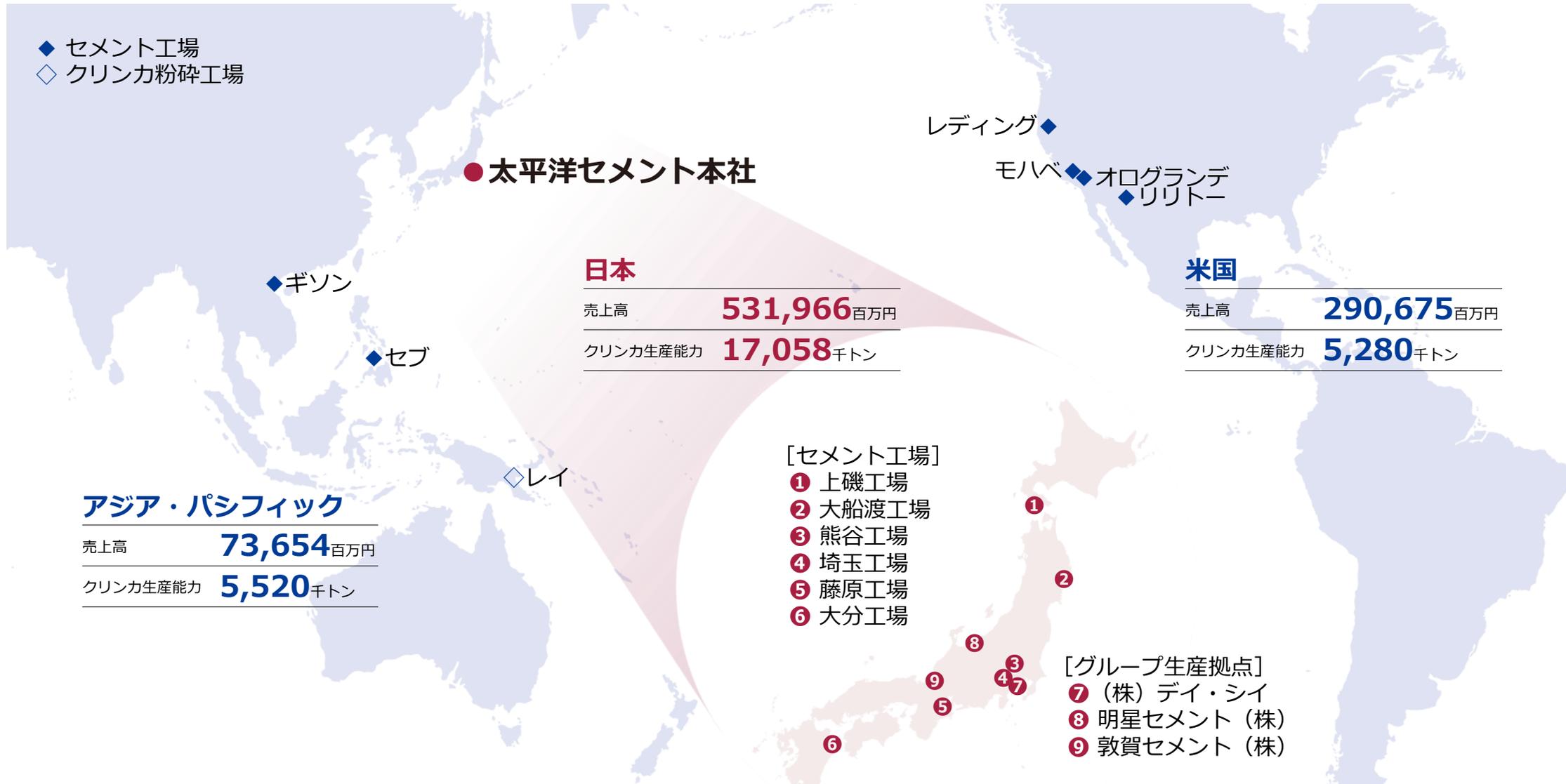
グループ経営理念

太平洋セメントグループは、
持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、
経済の発展のみならず、
環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動を行います。

設立	1881年5月3日
資本金	86,174百万円
本社所在地	〒112-8503 東京都文京区小石川1-1-1 文京ガーデンゲートタワー
従業員数	連結：12,586名 単体：1,733名（出向含まず）
子会社	201社（うち連結子会社 129社、持分法適用非連結子会社 5社）
関連会社	105社（うち持分法適用関連会社 36社）

（2025年3月31日現在）

進出地域



(2025年3月31日現在)

1. 連結決算ハイライト	P.5	4. 株主還元	P.22
2. 2024年度 実績	P.8	Appendix (参考資料)	P.24
(1) セグメント情報	P.9		
(2) 連結損益計算書	P.13		
(3) 連結貸借対照表	P.14		
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P.15		
3. 2025年度業績予想	P.16		
(1) 連結損益計算書	P.18		
(2) セグメント情報	P.19		

1. 連結決算ハイライト

1. 連結決算ハイライト

《決算サマリ》

- ▶ 国内セメント値上げ効果・原価改善により営業利益増
- ▶ 海外子会社等で増収増益
- ▶ 全社で対前年増収増益
- ▶ 配当は、予定通り80円/株を実施予定

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	増減
売上高	886,276	896,295	+10,019
営業利益	56,470	77,750	+21,280
経常利益	59,473	75,374	+15,901
親会社株主に帰属する当期純利益	43,273	57,428	+14,156
1株当たり配当 (円/株)	70	80	+10

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う営業利益影響額7,464百万円

(当第1四半期より過年度数値も含め、百万円未満を切り捨てから四捨五入に変更しております)

1. 連結決算ハイライト

《主な指標》

	2023年度	2024年度	増減
売上高営業利益率 (%)	6.4	8.7	+2.3
1株当たり当期純利益 (円)	371.1	502.5	+131.4
1株当たり純資産 (円)	4,872.9	5,758.8	+885.9
ROE (自己資本当期純利益率) (%)	8.2	9.5	+1.4
ROIC (投下資本利益率) (%)	5.0	5.4	+0.5
自己資本比率 (%)	42.1	45.1	+3.0
ネットDEレシオ (倍)	0.52	0.49	▲0.03

《環境要因》

	2023年度	2024年度	増減
為替平均レート (円/\$)	140.7	151.7	+11.0
国内輸入石炭等調達価格 (C&F \$/t)	210	150	▲60

2. 2024年度実績

2. 2024年度実績

(1) セグメント情報

(単位：百万円)

		売上高			営業利益		
		2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減
セメント	国内	295,170	298,550	+3,381	▲1,409	14,854	+16,262
	海外子会社等	334,701	344,796	+10,096	34,192	38,370	+4,178
計		629,870	643,347	+13,476	32,783	53,223	+20,440
資源		87,675	88,246	+572	8,455	9,616	+1,160
環境		68,254	68,185	▲69	6,138	6,909	+771
建材・建築土木		73,457	71,660	▲1,797	4,209	3,572	▲637
その他		89,398	91,348	+1,950	4,691	6,032	+1,341
計		948,654	962,786	+14,132	56,277	79,352	+23,075
内部消去		▲62,378	▲66,491	▲4,113	193	▲1,602	▲1,795
連結		886,276	896,295	+10,019	56,470	77,750	+21,280

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う営業利益影響額

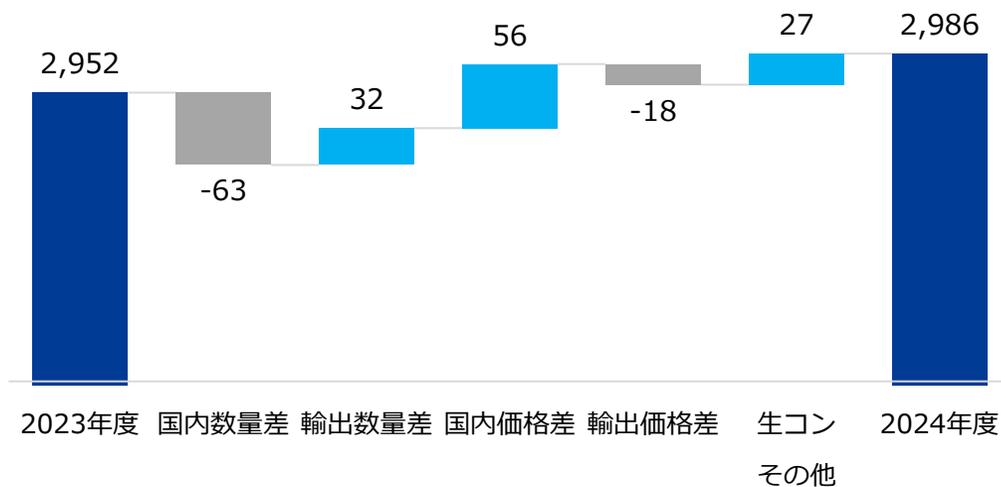
セメント国内4,863百万円、資源991百万円、環境241百万円、建材・建築土木408百万円、その他1,047百万円

2. 2024年度実績

①セメント国内

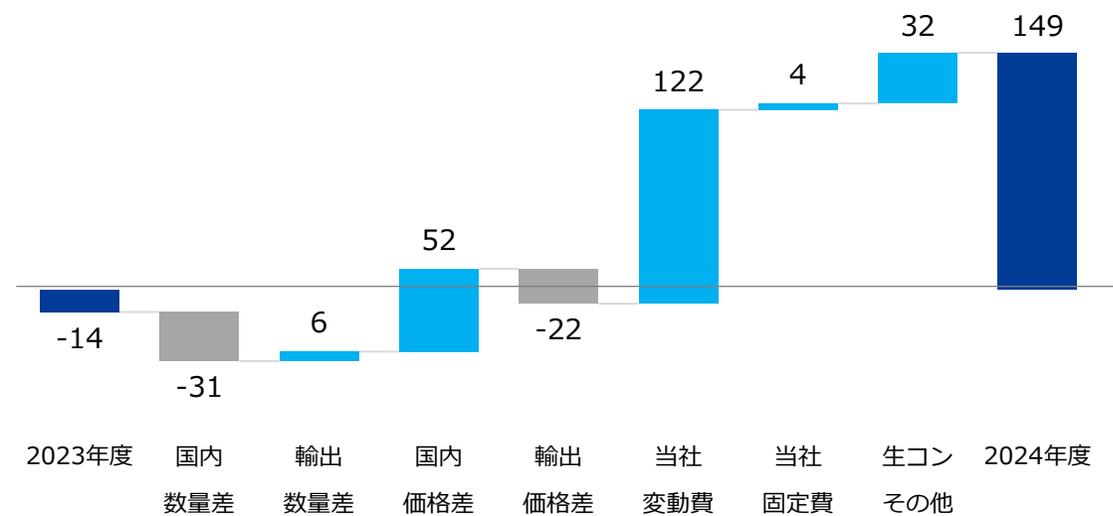
	2023年度	2024年度	増減
販売数量 (千t)			
国内	12,950	12,329	▲622
輸出	2,552	3,025	+473
売上高 (百万円)	295,170	298,550	+3,381
営業利益 (百万円)	▲1,409	14,854	+16,262

売上高 (億円)



- セメント・固化材の販売価格の値上げ、原価改善により、営業利益増
- 国内需要の減少により、セメントの販売数量減

営業利益 (億円)



2. 2024年度実績

②海外子会社等

	2023年度	2024年度	増減 (うち、為替)
売上高 (百万円)	334,701	344,796	+10,096 (+23,127)
営業利益 (百万円)	34,192	38,370	+4,178 (+2,869)

- 海外子会社等で増収増益
- 米国は需要減速の影響があり前期並み
- 東南アジアは収益改善の取組継続

《米国》

	2023年度	2024年度	増減
セメント (千t)	6,826	6,123	▲703
生コン (千cy)	6,101	5,479	▲622
売上高 (億円)	2,841	2,976	+135
(百万\$)	(2,020)	(1,962)	(▲58)
営業利益 (億円)	390	410	+20
(百万\$)	(277)	(270)	(▲7)

- 需要は、悪天候及び金利高止まりに伴う民間部門の減速等の影響を受けた
- 需要減に伴い販売数量は減少したものの、値上げやコスト削減に取り組み、概ね前期並みの利益を確保

2. 2024年度実績

③資源、環境事業、建材・建築土木、その他

(単位：百万円)

		2023年度	2024年度	増減	主要な増減内容 (純増減)
資源	売上高	87,675	88,246	+572	骨材及びセメント用石灰石が販売数量減となった一方、各種コストアップの販売価格への転嫁が浸透
	営業利益	8,455	9,616	+1,160	
環境	売上高	68,254	68,185	▲69	燃料販売や廃プラスチック処理は低調に推移したものの、石炭灰処理やタンカル販売、バイオマス燃料販売は堅調に推移
	営業利益	6,138	6,909	+771	
建材・ 建築土木	売上高	73,457	71,660	▲1,797	建築・土木材料の販売とシールドトンネル工事関連事業が堅調に推移したものの、地盤改良工事とALC（軽量気泡コンクリート）の販売が低調に推移
	営業利益	4,209	3,572	▲637	
その他	売上高	89,398	91,348	+1,950	
	営業利益	4,691	6,032	+1,341	

2. 2024年度実績

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	増減
売上高	886,276	896,295	+10,019
営業利益	56,470	77,750	+21,280
営業外損益	3,003	▲2,376	▲5,379
経常利益	59,473	75,374	+15,901
特別損益	▲1,438	▲753	+686
税金等調整前当期純利益	58,034	74,621	+16,586
法人税等	14,359	15,809	+1,450
非支配株主に帰属する当期純利益	403	1,384	+981
親会社株主に帰属する当期純利益	43,273	57,428	+14,156

2. 2024年度実績

(3) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2024年 3月末	2025年 3月末	増減			2024年 3月末	2025年 3月末	増減	
流動資産	現金及び預金	80,102	74,987	▲5,115	負債	流動負債	368,104	388,354	+20,250	
	受取手形、売掛金及び契約資産	206,584	180,544	▲26,041		固定負債	373,763	359,217	▲14,546	
	棚卸資産	123,178	127,846	+4,668		負債合計		741,866	747,571	+5,705
	その他	20,425	22,354	+1,929	純資産	株主資本	資本金	86,174	86,174	-
流動資産 計		430,289	405,731	▲24,559			資本剰余金	50,052	50,288	+236
固定資産	有形固定資産	653,910	738,702	+84,792			利益剰余金	379,126	417,460	+38,334
	無形固定資産	39,084	47,015	+7,931			自己株式	▲17,942	▲22,131	▲4,189
	投資その他の資産	214,968	232,248	+17,280		株主資本合計		497,409	531,791	+34,382
固定資産 計		907,962	1,017,965	+110,003		その他の包括利益累計額	65,802	109,879	+44,077	
資産合計		1,338,251	1,423,695	+85,444		非支配株主持分	33,174	34,455	+1,281	
					純資産合計		596,385	676,124	+79,739	
					負債純資産合計		1,338,251	1,423,695	+85,444	

	2023年 12月末	2024年 12月末	増減
(為替) 期末レート (円/\$)	141.8	158.2	+16.4

	2024年 3月末	2025年 3月末	増減
有利子負債 (百万円)	370,469	389,688	+19,219

2. 2024年度実績

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2023年度	2024年度	増減
営業キャッシュ・フロー*	140,543	117,874	▲22,669
投資キャッシュ・フロー	▲82,139	▲106,528	▲24,390
フリー・キャッシュ・フロー	58,404	11,346	▲47,059
財務キャッシュ・フロー	▲59,477	▲20,611	+38,866
*うち、減価償却費・のれん償却費	66,346	60,917	▲5,429

3. 2025年度 業績予想

3. 2025年度 業績予想

《前提条件》

- 2025年度業績予想の前提は以下の通り

	2024年度実績	2025年度予想	増減
セメント国内需要（万t）	3,266	3,100	▲166
国内輸入石炭等平均調達価格（C&F \$/t）	150	140	▲10
為替平均レート（円/\$）	151.7	145.0	▲6.7

（感応度 営業利益影響額：為替が1円円安で+0.8億円）

《業績予想サマリ》

- 対前期比増収増益を見込む
- 国内セメント事業は、国内需要減少の中、値上げに取り組み増収増益
- 米国の不確実性もあり、海外子会社等で減益
- 子会社の所管変更に伴い、セグメントを一部修正

3. 2025年度 業績予想

(1) 連結損益計算書

(単位：億円)

	2024年度実績	2025年度予想	増減
売上高	8,963	9,500	+537
営業利益	777	850	+73
営業外損益	▲24	▲20	+4
経常利益	754	830	+76
特別損益	▲8	▲75	▲67
税金等調整前当期純利益	746	755	+9
法人税等	158	145	▲13
非支配株主に帰属する当期純利益	14	10	▲4
親会社株主に帰属する当期純利益	574	600	+26

3. 2025年度 業績予想

(2) セグメント情報

(単位：億円)

		売上高			営業利益		
		2024年度 実績	2025年度 予想	増減	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
セメント	国内	3,234	3,520	+286	161	260	+99
	海外子会社等	3,448	3,520	+72	384	335	▲49
	計	6,682	7,040	+358	544	595	+51
資源		882	960	+78	96	99	+3
環境		809	850	+41	90	97	+7
建材・建築土木		443	480	+37	24	28	+4
その他		786	810	+24	39	31	▲8
計		9,602	10,140	+538	793	850	+57
内部消去		▲639	▲640	▲1	▲16	0	+16
連結		8,963	9,500	+537	777	850	+73

※子会社の所管変更により2024年度実績を変更後の数値に置き換えております。

2025年度予想の変更影響は次のとおりです。

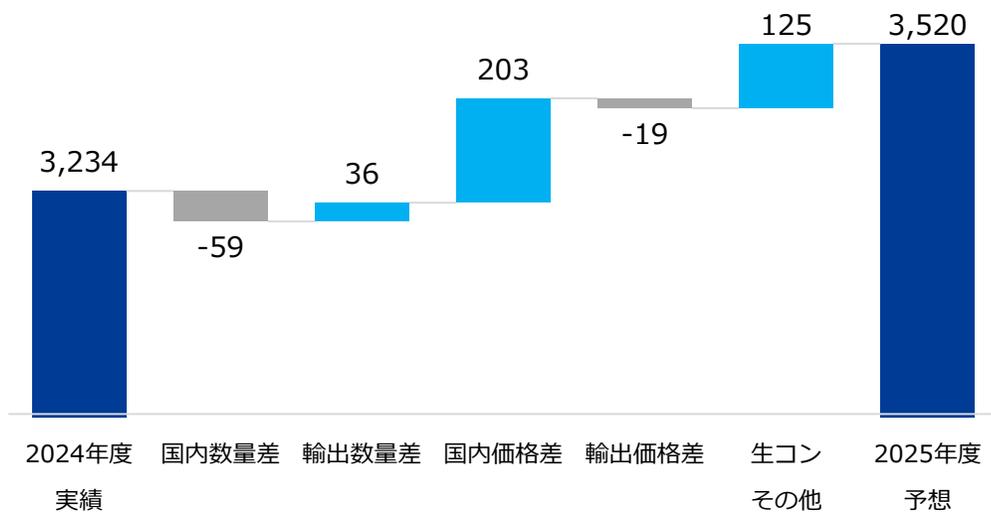
セメント国内：売上高+320億円、営業利益+28億円、環境：売上高+146億円、営業利益+26億円、
 建材・建築土木：売上高-362億円、営業利益-28億円、その他：売上高-148億円、営業利益-26億円、
 内部消去：売上高+44億円、営業利益影響なし

3. 2025年度 業績予想

①セメント国内

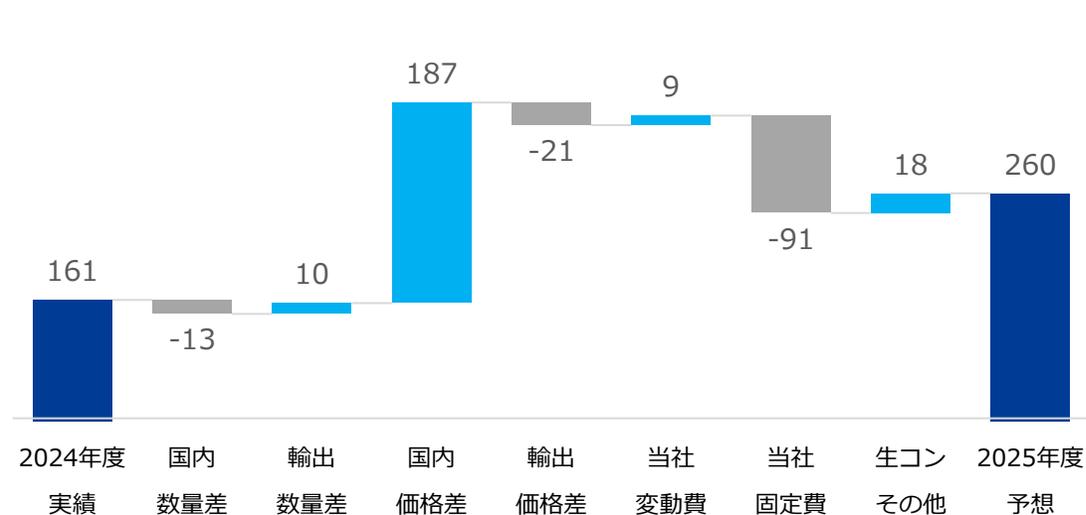
	2024年度実績	2025年度予想	増減
販売数量 (千t)			
国内	12,329	11,700	▲629
輸出	3,025	3,600	+575
売上高 (億円)	3,234	3,520	+286
営業利益 (億円)	161	260	+99

売上高 (億円)



- 固定費増加はあるものの、値上げ効果により営業利益増
- 国内需要の減少により、セメントの販売数量減

営業利益 (億円)



3. 2025年度 業績予想

②海外子会社等

	2024年度 実績	2025年度 予想	増減 (うち、為替)
売上高 (億円)	3,448	3,520	+72 (▲176)
営業利益 (億円)	384	335	▲49 (▲16)

- 海外子会社等で減益
- 米国は年後半からの回復を予想するが減益予想
- 東南アジアは収益改善の取組継続

《米国》

	2024年度 実績	2025年度 予想	増減
セメント (千t)	6,123	6,262	+139
生コン (千cy)	5,479	5,656	+177
売上高 (億円)	2,976	2,920	▲55
(百万\$)	(1,962)	(2,014)	(+52)
営業利益 (億円)	410	349	▲60
(百万\$)	(270)	(241)	(▲29)

- 全米需要は対前年微減が予想されているが、昨年末に実施した骨材・生コン事業買収及びそのシナジー効果等を織り込み、セメント・生コンとも販売数量は前年を上回る予想
- 販売数量は対前年増、値上げも継続するものの、トランプ政権による関税措置の影響についてリスク要因として見込み、減益を予想

4. 株主還元

4. 株主還元

- 2024年度は、10円増の80円/株（中間配当40円/株含む）予定
- 2025年度は、20円増の100円/株（中間配当50円/株含む）を計画

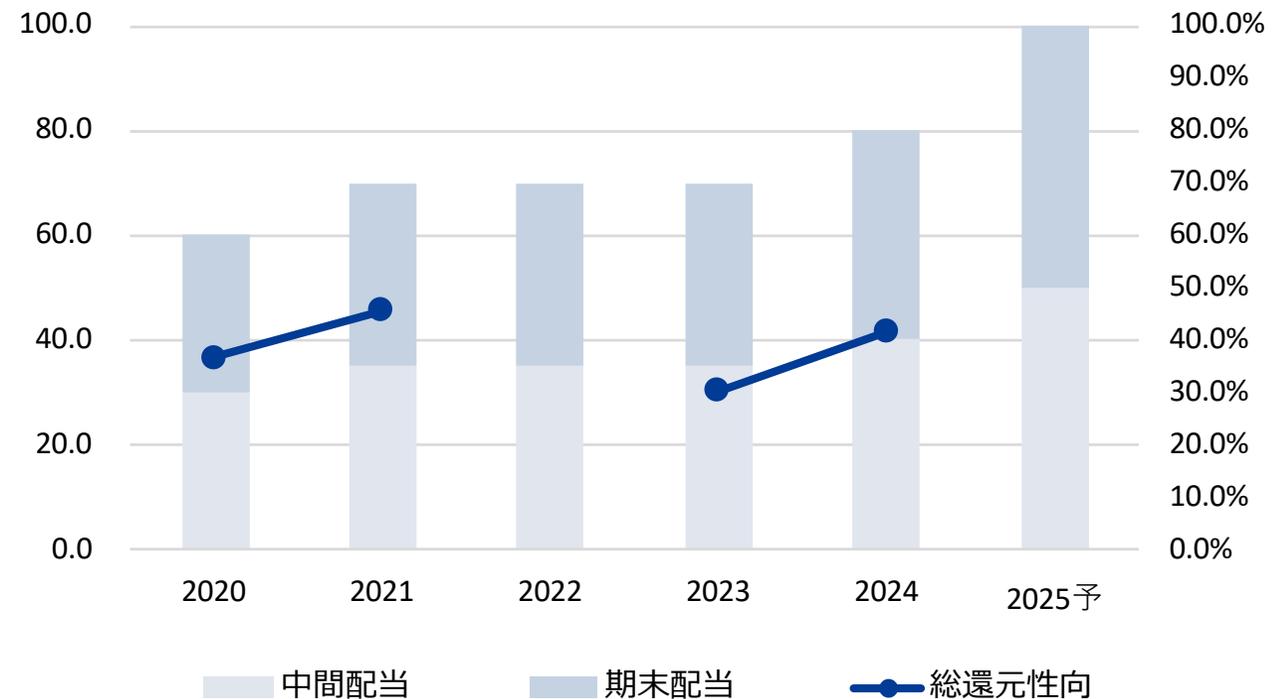
《26中計株主還元方針》

総還元性向 33%以上

安定配当の継続

1株当たりの配当額 80円以上

機動的な自己株式の取得

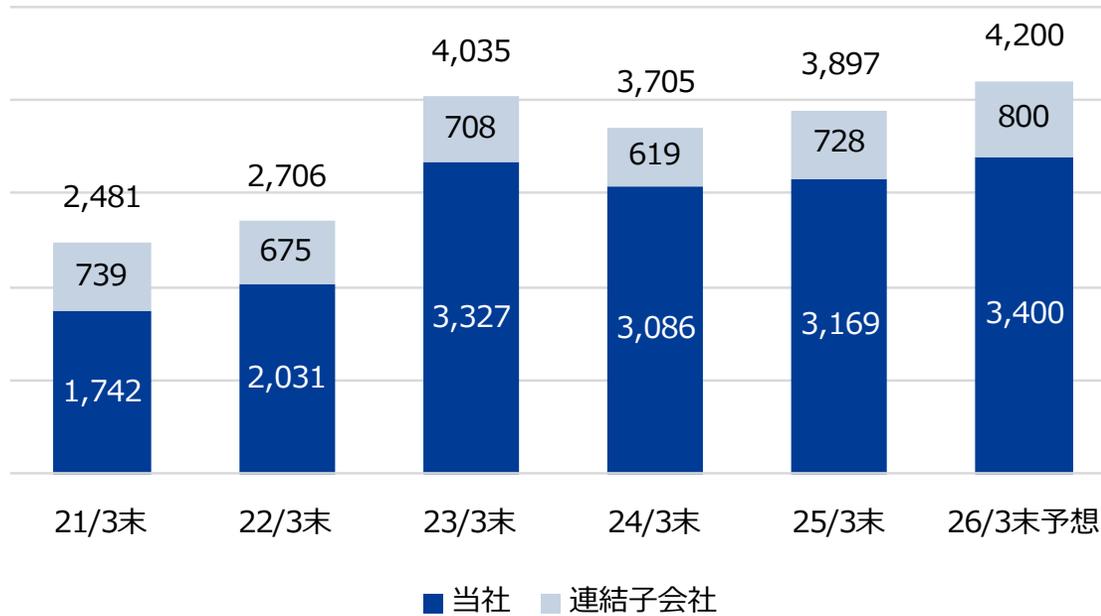


Appendix (参考資料)

推移データ

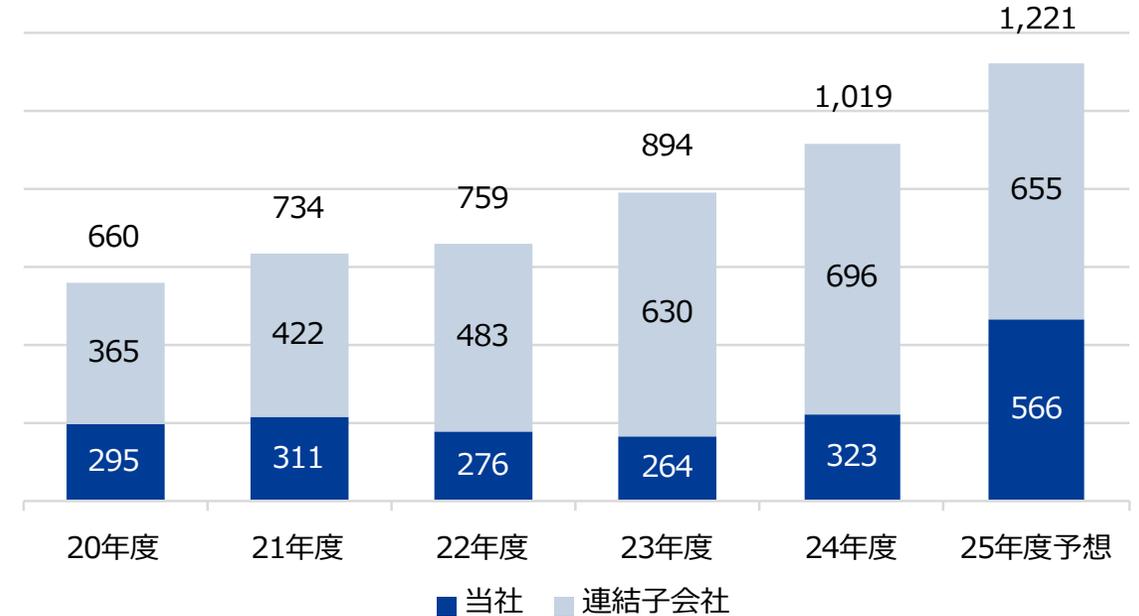
(1) 有利子負債

(単位：億円)



(2) 設備投資

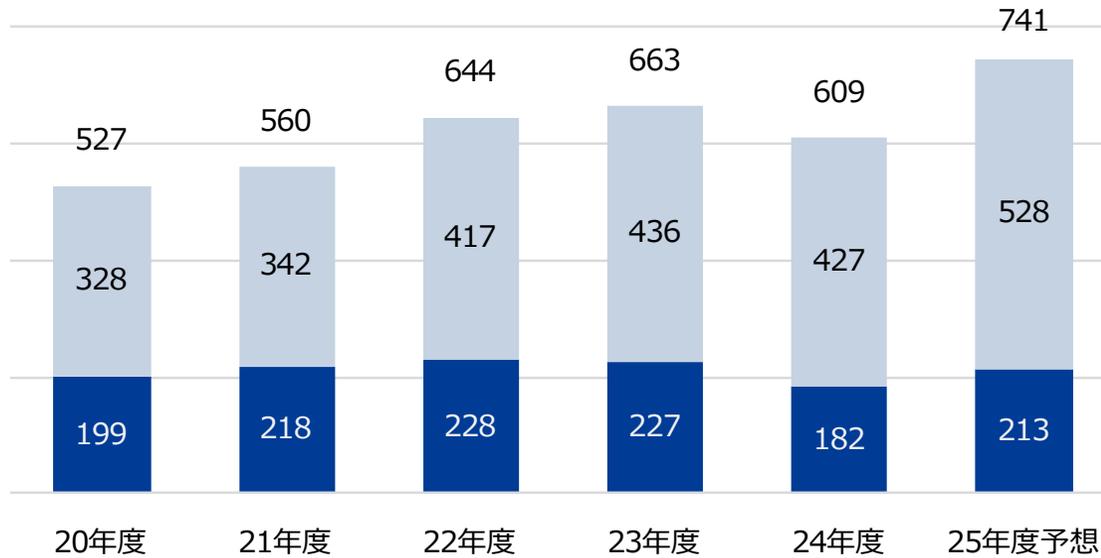
(単位：億円)



推移データ

(3) 減価償却費

(単位：億円)

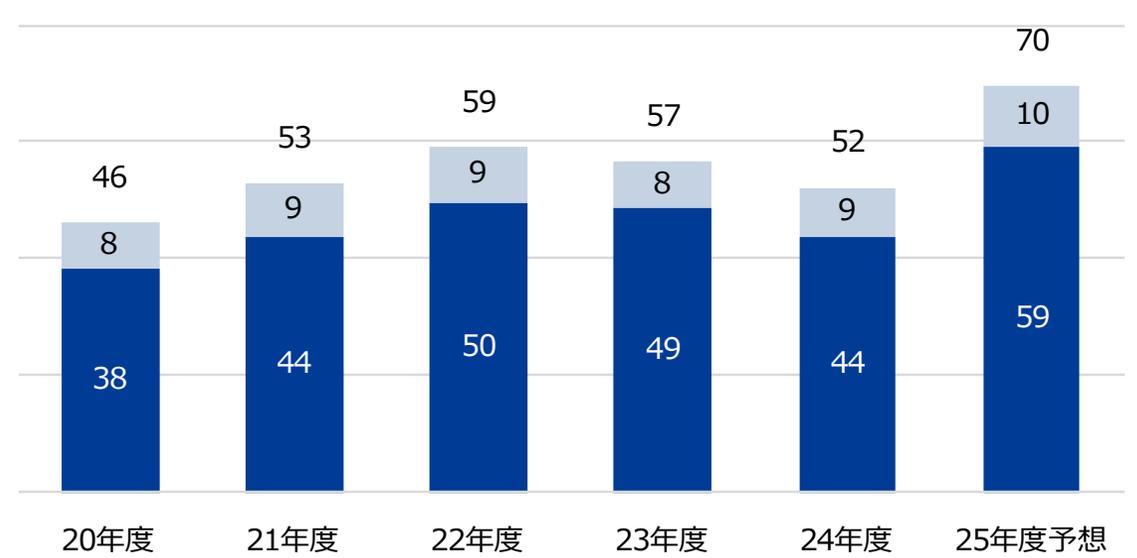


■ 当社 ■ 連結子会社

※2024年度より償却方法変更（定率法→定額法）

(4) 研究開発費

(単位：億円)

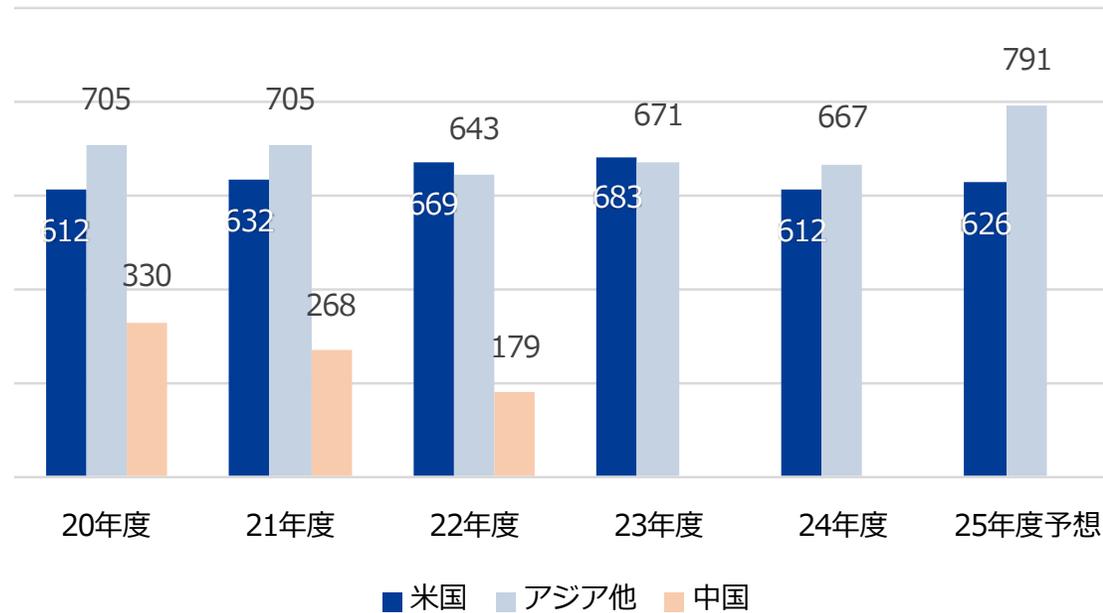


■ 当社 ■ 連結子会社

推移データ

(5) 海外子会社セメント販売数量 (連結子会社単純合算)

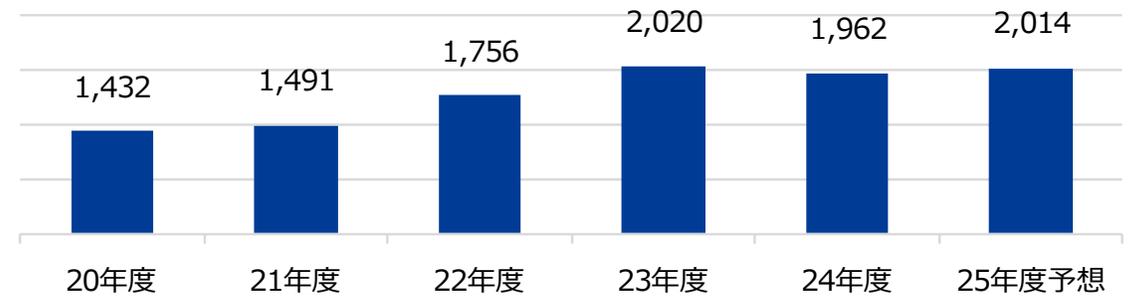
(単位：万t)



(6) 米国事業

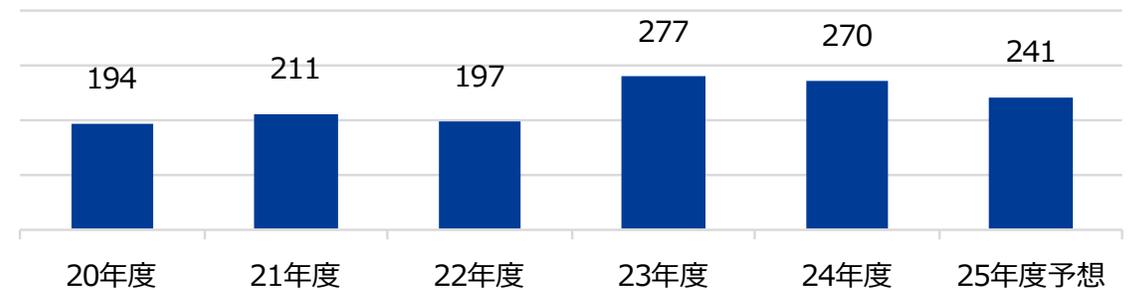
売上高

(単位：百万US\$)



営業利益

(単位：百万US\$)



2025年度 第2四半期 業績予想

(1) 連結損益計算書

(単位：億円)

	2024年度 第2四半期実績	2025年度 第2四半期予想	増減
売上高	4,437	4,550	+113
営業利益	364	290	▲74
経常利益	354	280	▲74
親会社株主に帰属する中間純利益	302	215	▲87

2025年度 第2四半期 業績予想

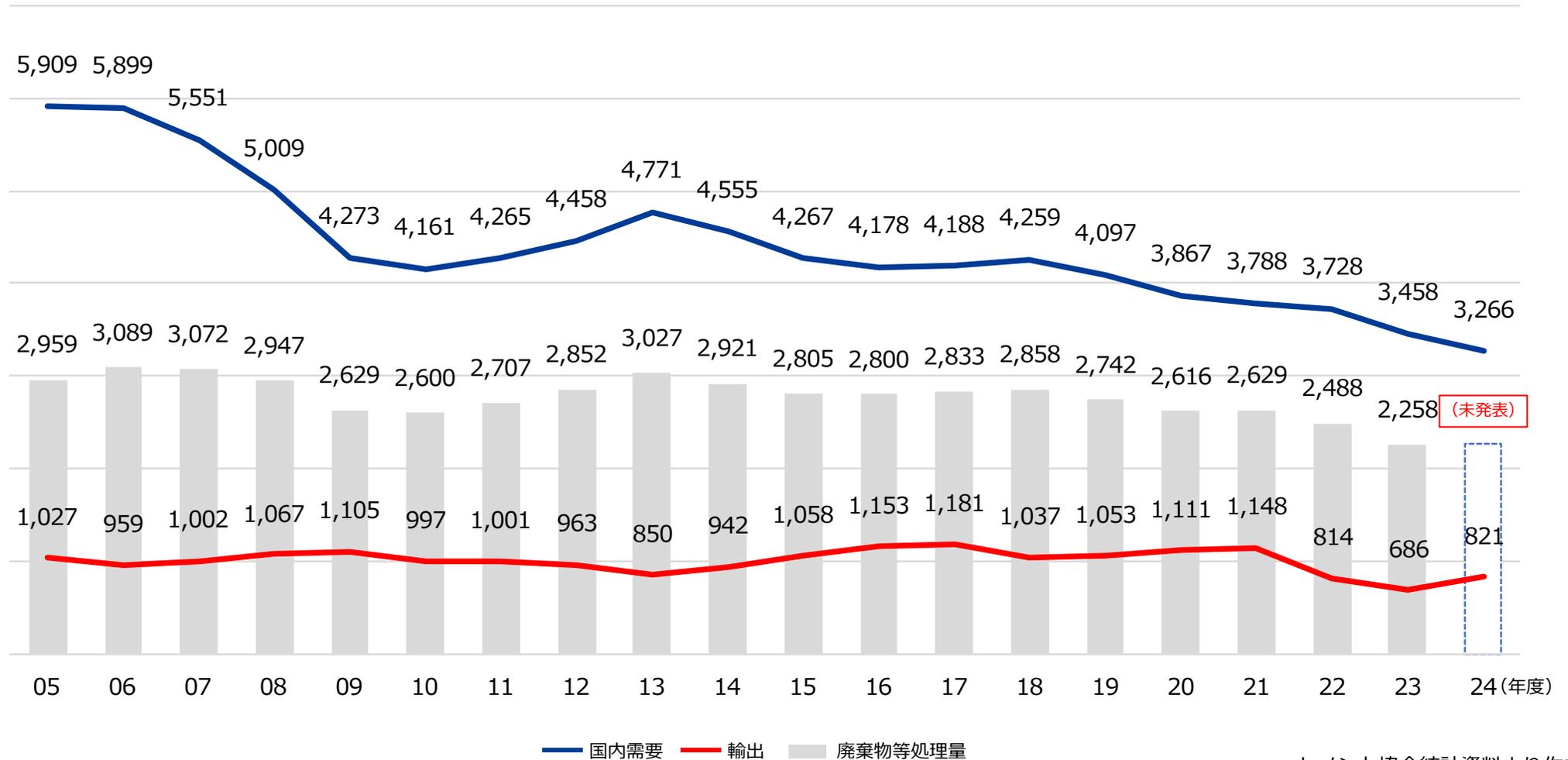
(2) セグメント情報

(単位：億円)

		売上高			営業利益		
		2024年度 第2四半期 実績	2025年度 第2四半期 予想	増減	2024年度 第2四半期 実績	2025年度 第2四半期 予想	増減
セメント	国内	1,593	1,670	+77	52	70	+18
	海外子会社等	1,751	1,700	▲51	211	120	▲91
	計	3,344	3,370	+26	263	190	▲73
資源		439	480	+41	48	44	▲4
環境		384	410	+26	38	46	+8
建材・建築土木		213	230	+17	10	10	+0
その他		346	370	+24	9	0	▲9
計		4,727	4,860	+133	368	290	▲78
内部消去		▲290	▲310	▲20	▲4	0	+4
連結		4,437	4,550	+113	364	290	▲74

《参考》セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量

セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量（万t）



セメント協会統計資料より作成

循環経済形成のキープレイヤー

当社グループは、カーボンニュートラルへの着実な移行を進めながら、国土強靱化のための重要資材のサプライヤーとして、また、循環経済形成のキープレイヤーとしての役割を果たしています。

現在、わが国のセメント産業の
廃棄物・副産物の使用量は、
国内循環利用量の約10%に相当します。

廃棄物・副産物の利用

- ・石炭灰
- ・各種産業廃棄物
- ・都市ごみ
- ・上水
など
- ・高炉スラグ
- ・建設発生土
- ・焼却残さ
- ・下水汚泥

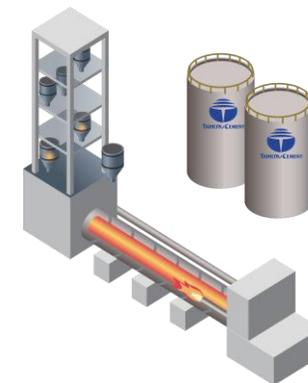
循環経済形成の
キープレイヤー

当社グループでは、
地域社会や他産業で発生する
廃棄物・副産物を
原燃料として使用し、
リサイクル率40%以上の
セメントを製造

社会インフラ・ 生活環境整備に利用

- ・道路
- ・橋梁
- ・学校
- ・ダム
- ・地下施設
など
- ・鉄道
- ・トンネル
- ・病院
- ・堤防
- ・港湾
- ・住宅
- ・商業ビル
- ・護岸

国土強靱化のための
重要資材供給



カーボンニュートラル戦略 ロードマップ

2050年サプライチェーン全体でのCN実現を目指した取組み

排出原単位20%以上削減（2000年比）

Carbon Neutral

2024

2026

2030

2050

Carbon Neutral 対策

革新技術開発

既存技術：
CO₂低減

既存技術：
CO₂吸収

CNモデル事業

激甚災害対策

革新的アプローチ

～世界をリードする技術開発～

漸進的アプローチ

～既存技術の深化&新技術の横展開～

即効性アプローチ

～既存技術最大活用～

- 混合セメントへのシフト加速
- 混合材調達体制整備
- 化石燃料の代替促進

- 混合セメント新規格化（利用拡大）
- ガス焼成（メタン、水素等）
- 低CO₂セメント（CARBOFIX®）
- 新型粉砕助剤の開発
- CO₂固定（カーボキャッチ®）

- CO₂回収（C2SPキルン®）
- CCU（メタネーション等）
- CCS（精製・出荷技術）

屋久島町のゼロカーボン
アイランド構想への協力

デイ・シイCNモデル工場化の推進

保有技術の適用、新技術開発

例) 地盤改良材、世界最高強度コンクリート等

外部評価

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



JCR
[2024年にA+を取得]



Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (GenDi J)



R&I
[2024年にAを取得]



MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数 MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数
2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

プラチナくるみん認定
[2023年8月に取得]



Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index

健康経営優良法人認定制度
[2023年から連続して取得]



S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



人的資本経営品質2023
[2024年2月シルバーに選定]



CDP
[気候変動でB、水でBを取得]



DBJ環境格付
[9回連続で最高ランク]



トピックス

2025年2月18日	「マルチステークホルダー方針」策定について
2025年2月25日	役員の異動等に関するお知らせ・「組織改定」に関するお知らせ
2025年2月28日	「DBJ(株式会社日本政策投資銀行)環境格付」において9回連続で最高ランクの格付を取得
2025年2月28日	東洋埠頭株式会社（証券コード：9351）株式の買集め行為に該当する株式取得についてのお知らせ
2025年3月10日	大学生や高校生への留学支援に対し紺綬褒章を受章
2025年3月10日	3年連続「健康経営優良法人（大規模法人部門）」に認定
2025年3月12日	新卒初任給等の引上げについて
2025年3月25日	岩手県大船渡市の森林火災による被災者・被災地への支援について
2025年3月28日	セメント工場排ガスから分離・回収した二酸化炭素の施設園芸用途における利用に向けた取り組みを開始
2025年4月1日	「太平洋セメントグループ人権方針」およびグループとしての購買基本方針、サプライヤー行動規範を策定
2025年5月13日	CO ₂ 排出量を約65%削減した低炭素型混合セメント高炉セメントC種の製造・販売開始について
2025年5月13日	CO ₂ 吸収・硬化セメント「カーボフィクス®セメント」を使用したILブロックのCO ₂ 固定量を国連に報告

本資料に記載されている将来の見通しに関する内容につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断したものであり、リスクや不確定要素を含んでいます。

従いまして、記載されている将来の予想数値を当社として確約あるいは保証するものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。



TAIHEIYO CEMENT